

今日のトピック 中国の大型連休の国内旅行はコロナ前を上回る 海外旅行も国際線増便やコト消費ブームで一段と回復へ

ポイント1 中国の大型連休の国内旅行数はコロナ前を上回る

- 中国文化観光省は10月6日、「国慶節（建国記念日）」と「中秋節」に伴う8連休（9月29日～10月6日）の国内旅行者数が延べ8億2千6百万人に達したと発表しました。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響でゼロコロナ政策が行われていた昨年との比較では、前年比で71.3%増と大幅な伸びとなりました。また、2019年同時期に比べても4.1%増となり、国内旅行者数はコロナ前の水準を上回りました。
- 国内旅行者数が急増したのは、長期間にわたって移動を制限していたゼロコロナ政策が終わり、リベンジ旅行の需要が顕在化しているためとみられます。

【図表1：国慶節連休の国内旅行者数】

	旅行者数 (100万人)	前年比 (%)	2019年比 (%)
2019年	782	7.8	-
2020年	618	▲ 21.0	79.0
2021年	515	▲ 16.7	70.1
2022年	422	▲ 18.2	60.7
2023年	826	71.3	104.1

(注1) データは2019年～2023年。

(注2) 前年比および2019年対比の計算では、政府公表の数値は単純計算の数値とは異なることがあります。

(出所) 中国文化観光省の情報を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ポイント2 観光収入は急回復も 1人あたりはコロナ前に届かず

- 同省によれば、大型連休中の観光収入は、7,534億3千万元（約15兆6千億円）でした。前年比では2.3倍と、収入も大きく伸びました。また、2019年対比では1.5%増となり、コロナ以前の水準を回復しました。
- ただし、コロナ前の2019年との比較では、観光収入の伸びは旅行者数の伸びを下回っていることから、1人当たりの観光収入はコロナ前を回復していないこととなります。
- 中国では旅行需要は強いものの、不動産市場の低迷や若者の高い失業率などが、いく分旅行消費に影響している可能性があります。

【図表2：国慶節連休の国内観光収入】

	観光収入 (10億元)	前年比 (%)	2019年比 (%)
2019年	650	8.5	-
2020年	454	▲ 30.1	69.9
2021年	389	▲ 14.4	59.9
2022年	287	▲ 26.2	44.2
2023年	753	129.5	101.5

(注1) データは2019年～2023年。

(注2) 前年比および2019年対比の計算では、政府公表の数値は単純計算の数値とは異なることがあります。

(出所) 中国文化観光省の情報を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。



今後の展開

海外旅行も国際線増便やコト消費ブームで一段と回復へ

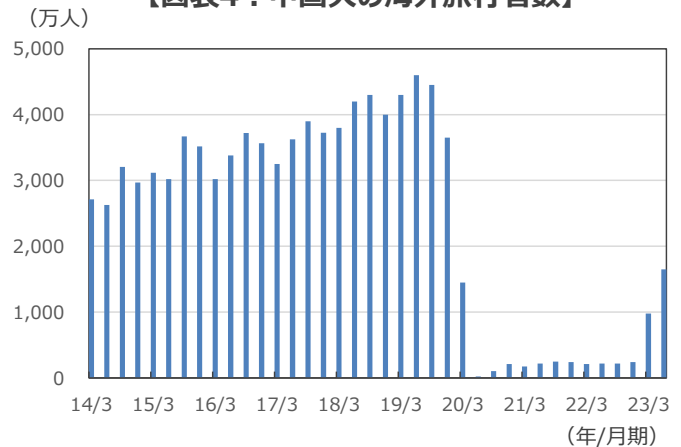
- 大型連休の海外旅行者数も前年から大きく増加しました。国家移民管理局によると、連休期間の出入国者数は1,181万8千人で、このうち出国者数は594万8千人、入国者数は587万人でした。1日当たりの出入国者数は147万7千人と、前年から2.9倍に増えました。
- 連休期間の出入国者数を2019年比で見ると、85.1%まで回復しました。中国政府は今年に入り、1月に個人旅行を解禁、その後2月、3月と段階的に団体旅行を解禁し、8月には日米欧を含む世界78カ国・地域への団体旅行を新たに解禁しました。これに伴い国際線の運航便数も回復していますが、2019年比では6割程度にとどまっており、海外旅行者数の制約となっています。
- 今後は団体旅行解禁に伴う国際線の運航便数の増加や査証（ビザ）免除措置の拡大により、中国の海外旅行者数は回復傾向を強めるとみられています。不動産市場の低迷や若年層を中心とした雇用の悪化で節約志向がみられる中国経済においても、モノよりも体験を楽しむ「コト消費」としての海外旅行への需要は、相対的に強いとみえます。

【図表3：中国の国際旅客航空便数】



(注) データは2021年5月1日～2023年10月9日。7日平均。
(出所) Windのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

【図表4：中国人の海外旅行者数】



(注) データは2014年1-3月期～2023年4-6月期。
(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

チーフリサーチストラテジスト
石井康之（いしい やすゆき）

ここも
チェック!

2023年8月17日 米旅行関連株は好決算で絶好調
2023年5月15日 中国の『労働節』で見えたりベンジ旅行需要

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。